

デイサービス

赤く色づいた禅寺丸柿見つけた

麻生区にある王禅寺までおでかけ歩行リハビリ

デイサービス響では、歩行リハビリをかねて、このほど麻生区にある王禅寺におでかけしました。王禅寺は、この地域が原産となった日本最古の甘柿とも言われている禅寺丸柿の原木があることでも知られる名刹です。ご利用者たちは、杉の大木が並ぶ参道を歩きながら境内を散策。禅寺丸柿の原木をながめたり、北原白秋がつくった柿生の里の詩を読んだり、秋のひと時を楽しみました。



「秋」をテーマに創作活動
栗の実や葡萄がたわわに実りました

デイサービス響では、9月から10月にかけて、「秋」をテーマにした、さまざまな創作活動に取り組んでいます。9月は秋を代表する味覚として、折り紙でつくる栗や葡萄の実に取り組みました。ご利用者たちが一つひとつ丁寧に作った栗の実は約100個にもなります。さらに、ご利用者たちは、思い思いに目や鼻や口を書き込み、ユーモラスな栗の実が完成しました。ちり紙を丸め紫色の折り紙で包んでつくった葡萄の実は、たわわな葡萄の房となり、天井かざりとなっています。



グループホーム響

まるで絵本のようにきれい
川面を流れる紅葉の切り絵に秋真っ盛り

グループホーム響の階段踊り場に、川面を流れる紅葉の切り絵が登場しました。赤色や黄色などの紅葉の葉っぱが、川面を流れるさまは、まるで風景画のようなできばえです。また、コーナー飾りには栗の実や柿の実が飾られています。グループホームを訪れた方々は、「まるで本物のよう」と秋真っ盛りの作品を楽しんでいます。



手づくりのおやつが「うまい」
「あんみつ」と「バナナパンケーキ」づくりに挑戦

グループホーム響では、午後のひと時を活用して、3時に食べるおやつ作りに挑戦しています。最初にチャレンジしたのは「あんみつ」づくり。煮詰めたあんこに寒天を混ぜたシンプルなおやつですが、利用者たちには格別の味。また、炊飯器をつかってバナナパンケーキづくりも楽しみました。生地からこねてつくただけに、バナナの香りと香ばしいパンケーキの香りに、みんな笑顔になっていました。



デイサービス響 空き情報

(平成29年10月末現在)

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 7時間以上9時間未満 定員29人 | × | × | × | × | × | × | 休 |
| 入浴 | × | × | × | × | × | × | |

◎=十分に空きがあります。○=空きがあります。△残りわずかです。空き情報につきましては、△の場合でもご相談ください。

●2017年11月のカレンダー

- 11月01日 ひびき通信11月号発行
- 11月14日 グループホーム運営推進会議
- 11月16日 デイサービス響生田緑地おでかけ
- 11月21日 グループホーム響お楽しみおやつづくり
- 11月23日 デイサービス響・グループホーム響ケースカンファレンス